

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和5年2月10日

事業所名 留萌中部地域子ども発達支援センター

保護者等数：35人

回収集：8人

割合：22.9%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	①	子どもの活動等スペースが十分に確保されているか	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	
	②	職員の配置や専門性は適切であるか	87.5%	0.0%	0.0%	12.5%	
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	62.5%	12.5%	0.0%	25.0%	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(i)が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑧	活動プログラム(ii)が固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑨	放課後児童クラブや児童館との交流や、放課後等デイサービス利用者以外の子どもと活動する機会があるか	50.0%	25.0%	12.5%	12.5%	
保護者への説明等	⑩	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	その日の子どもの様子が全くわからない
	⑭	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	37.5%	25.0%	25.0%	12.5%	
	⑯	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応されているか	62.5%	12.5%	12.5%	12.5%	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	87.5%	0.0%	12.5%	0.0%	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	75.0%	12.5%	0.0%	12.5%	自己票の結果は開いたことがない
	⑲	個人情報十分注意されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか	37.5%	25.0%	0.0%	37.5%	
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	28.6%	14.3%	0.0%	57.1%	
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	㉓	事業所の支援に満足しているか	87.5%	12.5%	0.0%	0.0%	支払いは口座引き落としにできませんか

〇この「保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における放課後等デイサービス自己評価(公表)

公表：令和5年2月10日

事業所名：留萌中部地域子ども発達支援センター

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		○		送迎時等玄関が混雑するので職員が車まで送っている 水回りは一般家庭用であるために混雑する
	②	職員配置数は適切であるか	○			必要に応じ臨時職員の補充を行っている 他部門からの応援をもらっている
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		一部バリアフリー化はなされているが階段、段差等の見守りは徹底している
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			常に話し合いを実施し担当等に関わらず 共通理解に繋げている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等により、アンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○			前年度の結果、個別で受けた要望等も踏ま え業務改善に繋げている 回収率の向上が課題
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	○			
適切な 支援の 提供	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			外部、内部研修ともに機会は充実している 今年度はリモートによる研修会にも 参加した
	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			定期的な発達評価を実施し、保護者、関係 機関と共に課題と今後の関わりを基に 計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			社会生活能力検査を実施し、現在の状況 を保護者と確認し支援計画に反映させて いる
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			年度初め、月初めに立案し週ごとに内容 を精査している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			子どもの変化や成長に応じ、現在の状況 取り組み内容を記載している
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			時間を延長し公共の交通機関や施設等 を利用する機会を設定している
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			集団活動を基本とし子どもの現在の状 況、気持ちに寄り添い個別での活動を展 開している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			グループごとに職員の配置や、子どもへ の対応等毎回確認している
	⑯	支援終了後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			子ども達個々に日誌を記載し問題点、課 題の振り返りを実施し今後の関わりを確 認している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援終了後には日誌を記録し、課題や成 長の確認をしている
関係機 関や保 護者 との	⑱	定期的にモニタリングを行い放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者との連携を密にし、年2回子ども の状況を確認しモニタリングを実施して いる
	⑲	ガイドラインの総則の基本的活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			課題に応じ、全体的な成長を目指してい る
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理者、担当職員が出席
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時間の確認等)、連絡調整(送迎児の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			利用日の変更、会議の日程調整、今後の 関り等情報の共有を図っている 通信の 交換
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			ケース連絡を送付し子供の状況、家庭環 境等を伝え支援に対する助言を受けてい る

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
連携	⑳	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			引き継ぎ会議等で情報共有を図っている 家庭支援等必要なケースはより密に行っている
関係機関や保護者との連携	㉑	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			支援の経緯、課題等引き継ぎを行っている
	㉒	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			支援の方向性等助言、指導を受けている
	㉓	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか		○		デイサービスとしての参加はしていない 希望者は個々での参加となっている 他の集団への参加が苦手な児も多い
	㉔	(地域自立支援) 協議会等へ積極的に参加しているか		○		関連案件、職員の勤務時間的に可能であれば参加
	㉕	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			支援終了時に個々に口頭で伝える事や、全体へは通信で日々の状況を伝えている
	㉖	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			日々の関わり方や、生活面での支援等必要なケースは保護者と密に連携を図っている
	保護者への説明責任等	㉗	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
㉘		保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			相談には丁寧に対応することを心がけている 内容によっては他機関へ繋げるケースもある
㉙		父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		保護者座談会の開催 悩みや境遇を伝え合い対応について専門支援員より助言を受けている
㉚		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情が発生した場合には、即対応するよう努めている
㉛		定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			月1回活動内容や目的等お知らせしている 内容が変更になる時には臨時号を発行している
㉜		個人情報に十分注意しているか	○			書類の管理を徹底し十分に注意している
㉝		障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			児の特性に応じた関わりを共有化している
㉞		事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	予定はない
非常時等の対応	㉟	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知しているか	○			事業所内に掲示し、定期的に確認している
	㊱	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○		定期的に実施
	㊲	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			職員間で常に話し合いを持ち、意識の向上を図っている
	㊳	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		○		事業所内で確認していく 必要時には保護者に了承を得る
	㊴	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者への確認を実施している
	㊵	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		○		事業所内で確認し、共有化を図っている

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表：令和5年2月10日

事業所名 留萌中部地域子ども発達支援センター

保護者等数：33人

回収集：12人

割合：36.4%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
環境・ 体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	②	職員の配置や専門性は適切であるか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、子どもの特性に応じ、事業所の設備等はバリアフリーや情報伝達等への配慮が適切になされているか	91.7%	0.0%	0.0%	8.3%	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(ii)が作成されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑧	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、児童発達支援利用者以外の子どもと活動する機会があるか	83.3%	8.3%	0.0%	8.3%	にじいろ利用者以外の子どもとの交流はまだしたことないです。
保護者への説明等	⑩	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(iv)等)が行なわれているか	83.3%	8.3%	0.0%	8.3%	
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と話し合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑭	定期的に保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	育児に関して困りごとがあると親身になって聞いてくれます。
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	保護者同士の交流はあまり経験していない。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	91.7%	0.0%	0.0%	8.3%	
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	91.7%	0.0%	0.0%	8.3%	

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見
非常 時等 の 対 応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	50.0%	25.0%	0.0%	25.0%	訓練をした経験がない。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	25.0%	16.7%	0.0%	58.3%	訓練をした経験がない。
満 足 度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	83.3%	8.3%	0.0%	8.3%	緊張しながらも毎日楽しそうに通っています。
	㉓	事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	とても満足です。

○この「保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における児童発達支援自己評価(公表)

公表：令和5年2月10日

事業所名：留萌中部地域子ども発達支援センター

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○		・十分なスペースは確保されている	
	②	職員配置数は適切であるか	○		・適切である	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特定に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		・一部バリアフリー化はされているが、階段や段差などは見守りを徹底している。限られた環境の中でできる限り構造化や視覚支援を用いて子どもたちにわかりやすいように配慮している	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		・療育前後に清掃し、清潔に保たれている。建物が古く、寒暖差が激しい為、その都度保護者に伝えながら、子どもたちが活動しやすい空間づくりを考えている	
業務改善	⑤	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○		・常に話し合いを実施し担当等に関わらず共通理解につなげている	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善に繋げているか	○		・昨年度の結果をもとに業務改善につなげている	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○		・ホームページに公開している	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善に繋げているか	○		・専門支援員により療育場面の検証等実施している	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		・外部、内部研修ともに機会は充実している。今年度はリモートによる研修会に参加した	
適切な支援の担	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○		・定期的な発達評価を実施し、保護者、関係機関と共に課題と今後の関りを基に計画を作成している	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		・半年に1度乳幼児発達評価を実施し、現在の状況を保護者と確認している	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○		・個々の支援内容に沿って、具体的な内容をわかりやすく設定している	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		・支援に関わるスタッフ全員が意識して支援を行っている	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		・年度初めや月、週等その都度チームで話を行っている	
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		・子どもの変化や成長に応じ、現在の状況と取り組み内容を記載し取り組んでいる	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
提供	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○		・子どもの現在の発達や状況に応じ、気持ちに寄り添い、個別や小集団での活動を展開している	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日に行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		・活動のシュミレーションや役割分担を確認することができている	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		・子どもたち個々に日誌を記録し、問題点、課題の振り返りを実施し今後の関わりを確認している	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		・支援終了後には個々の日誌を記録し、課題や成長の確認をしている	
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○		・年に2回、乳幼児発達評価を実施し、現在の状況を保護者と確認し支援計画につなげている	
関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		・児童発達支援管理者と担当職員が出席している	
	㉒	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		・その都度、保護者も含めて、各関係機関と連携をとり行っている	
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			・現在対象児がいない	
	㉔	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			・現在対象児はいないが、医療等、ケース連絡を送付し、支援に対する助言を受けける体制は整っている	
	㉕	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・支援の経緯、課題等保健師と共に、引継ぎを行っている	
	㉖	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○		・支援の経緯、課題など、引継ぎを行っている	
	㉗	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		・各専門機関と連携を取り、助言等をもらっている	
	㉘	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○		・併行通園している子が多いため交流はしていないがその都度職員が、見学等している	
	㉙	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○		・職員の勤務時間内に可能であれば参加している	
	㉚	日頃から子どもの状況を保護者に伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		・活動内容や目的等、直接保護者に伝えることや玄関前黒板に書いて伝えたり、おたよりで伝え共通理解をもっている	
	㉛	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○		・日々の関わり方や生活面での支援等必要なケースは保護者と密に連携を図っている	
	㉜	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		・事務局や保健師と連携し、契約時に説明している	

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
保護者への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○		・発達支援プラン（個別支援計画書）を作成し、面談を行い同意を得ている	
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・相談には丁寧に対応することを心掛けている。内容によっては、別の機関を紹介している	
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		・保護者座談会を開催し、悩みや境遇を伝えあい対応について心理士や、専門支援員より助言を受ける機会を設けている	
	③⑥	子どもや保護者からの相談や受入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		・相談等、迅速かつ適切に対応するよう努めている	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		・月1回活動内容や目的等お知らせしている。内容が変更になる時には、臨時号でお知らせしている	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意しているか	○		・書類の管理等を徹底し十分に注意している	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		・子どもの発達、特性等を把握し、保護者と個別で話している	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	・予定していない	
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		・事業所内に掲示し、定期的に確認している	
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	・実施できていない。今後、様々な事を想定し行っていきたい	・実施できていないので、今後、様々な事を想定し行っていきたい
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	○		・アセスメント等で必要な情報を聞き確認している	
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		・クッキング等の療育時には保護者としっかり確認している	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		・事業所内で確認し共有している	
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		・職員間で常に話し合いをもち、意識の向上を図っている	
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○		・事業所内で確認し、必要時には保護者に伝えていく	